

富良野市非常通信対応マニュアル

目次

＜非常通信対応マニュアル策定の方向性＞	2P
第1章 富良野市の対応	
1. 職員の参集・体制維持	3P
2. 通常ルートに属する通信機器等の動作・維持管理体制の確認	3P
3. 通常ルートによる通信が使用不可の場合の対応	4P
4. 通常ルート・非常ルートともに使用不可の場合の対応及び非常協事務局への支援要請	6P
5. その他(非常電源用燃料枯渇、停電、設備被災等)	7P
6. 災害時における住民への情報伝達と情報収集(富良野市防災行政無線)	7P
第2章 平常時の維持管理・訓練に係る方針(項目のみ)	
1. 富良野市の方針	
2. 訓練	

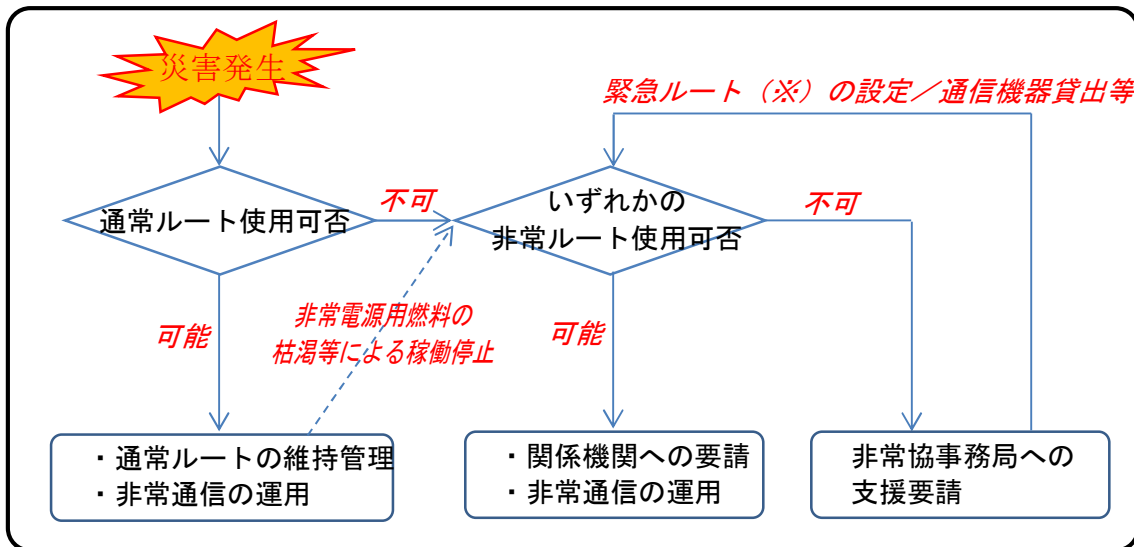
令和元年8月

富良野市総務部総務課

<非常通信対応マニュアル策定の方向性>

- 非常通信対応マニュアルは、非常災害時に所要の通信を確保するための行動・作業に関するマニュアルとする。
- 非常災害として、小規模な災害のみならず、首都直下地震、東海・東南海・南海地震及びそれに伴う災害といった大規模災害についても想定して行動・作業を検討する。
- 原則、下のフローチャートに従って、非常災害時の通信を確保に努める。ただし、小規模災害時や時間的余裕がある場合においては、非常ルート使用の要請に代わり、災害対策用移動通信機器の貸出を要請可能とする。
- 非常通信を行うための通信ルートの使用(電波法第74条に基づく非常通信実施に係る総務大臣命令の発動を含む)の具体的な要件や手続きを記載する。

非常災害時の通信の確保フローチャート(概要)



第1章 富良野市の対応

1. 職員の参集・体制維持

➤宿直による連絡

夜間・閉庁日等に災害が発生した場合、宿直は次のリストに従って、防災担当職員へ連絡する。

連絡を行う事象は、次のとおりとする。

市内に「震度4以上の地震が発生」もしくは「大規模停電が発生」したとき。

[連絡先]

連絡順位	氏名	部署名	電話番号
1	総務課長	総務部総務課	090-1527-2622
2	総務部長	総務部	090-6990-1340
3	総務係(防災担当)	総務部総務課	090-1527-3556

2. 通常ルートに属する通信機器等の動作・維持管理体制の確認

➤通常ルートに属する通信機器の動作確認

以下の通信機器の動作確認を行う。(別紙2「通信機器チェックリスト」参照)

1	北海道総合行政情報ネットワーク (IP 電話・FAX)
---	-----------------------------

通信機器の動作確認の結果、異常により通信ができない場合は、「3. 通常ルートによる通信が使用不可の場合の対応」を参照のこと。

➤通常ルートに属する通信機器の維持管理に係る確認

通信機器の維持管理に係る以下について確認を行う。(別紙3「維持管理チェックリスト」参照)

1	北海道総合行政情報ネットワーク装置 状態表示確認
2	非常用発電機 保管状態 (燃料は北海道の定期点検で確認する)

➤維持管理業者等との連絡

通信機器の維持管理に係る問題がある場合、次の関係業者等と連絡し、改善を図る。

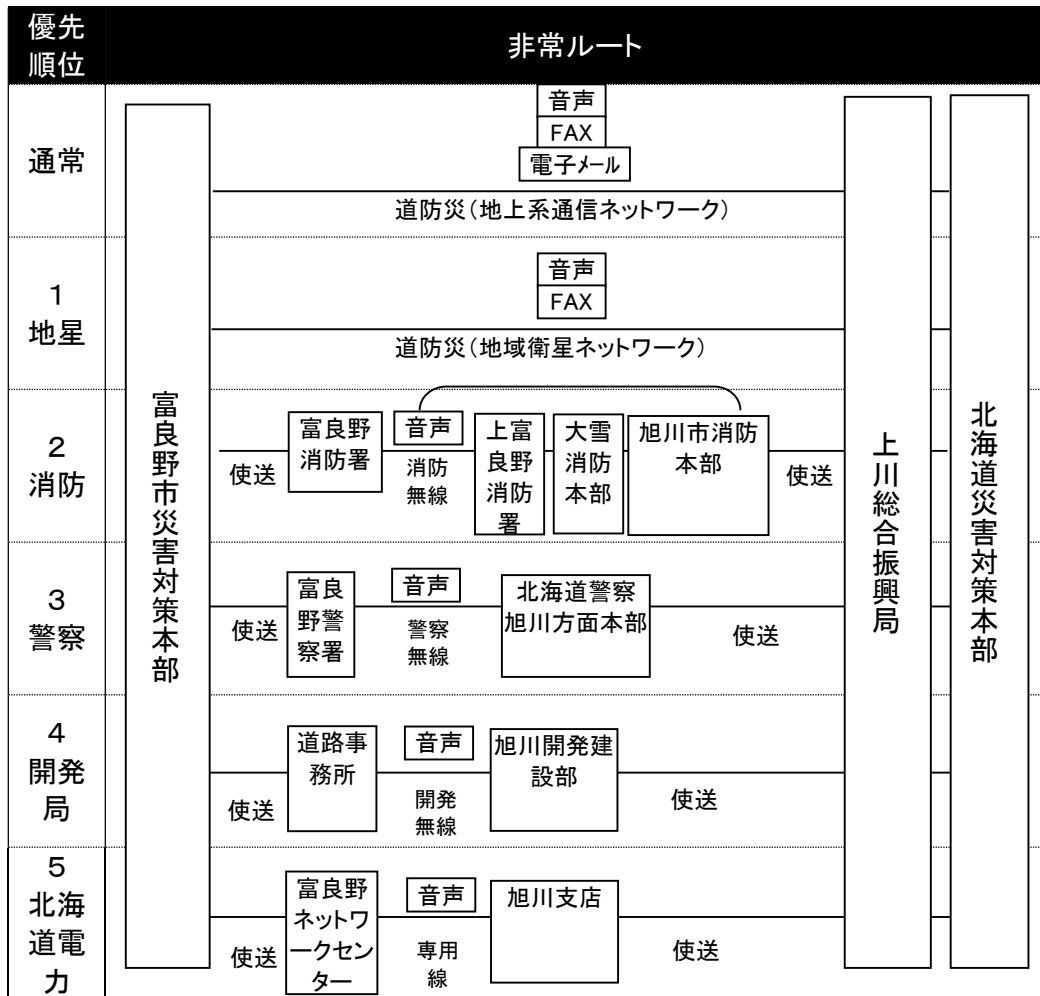
種別	業者名	連絡先	所在地
北海道総合行政情報ネットワーク	上川総合振興局	0166-46-5918	旭川市永山6条 19 丁目
非常用発電機	上川総合振興局	0166-46-5918	旭川市永山6条 19 丁目

3. 通常ルートによる通信が使用不可の場合の対応

(非常ルート)

➤非常ルートの活用

優先順位の高い非常ルートから順番に運用。他機関の通信設備を利用する場合は、運用している機関への要請



優先順位	機関名	連絡先
2 消防	富良野広域連合 富良野消防本部	電話 0167-23-5119 FAX 0167-23-1559
3 警察	北海道旭川方面富良 野警察署	電話 0167-22-0110 FAX 0167-22-0110
4 開発	旭川開発建設部富良 野道路事務所	電話 0167-23-3171 FAX 0167-23-5039
5 北電	北海道電力富良野ネッ トワークセンター	電話 0167-22-4131 FAX 0167-22-1025
(参考)	機関名	連絡先
通常	上川総合振興局災害 対策本部	電話 0166-46-5918・FAX 0166-46-5204 防災電話 防災回線ボタン-6550-9100 衛星電話 080-2863-6920
通常2	北海道災害対策本部	電話 011-204-5008・FAX 011-231-4314 防災電話 防災回線ボタン-6210-9100

(災害対策用移動通信機器)

➤災害対策用移動通信機器貸出の要請・輸送手段の検討

総務省が無償貸与できる災害対策用移動通信機器は次の8種類。(詳細は別紙4) 確保したい通信に応じて、通信機器を選択し、所要の台数、搬送場所を検討。

確保したい通信	通信手段	通信機器
上川総合振興局、北海道災害対策本部との通信 (北海道総合通信局との通信)	衛星携帯電話 (屋外利用)	ワイドスターII (据置)
		イリジウム (ハンディ)
		アイサットフォン・プロ (ハンディ)
		BGAN<ビーガン> (据置)

貸出を要請する通信機器、台数、搬送場所を検討し、総合通信局に要請。

北海道総合通信局 無線通信部陸上課	電話 011-709-2311 携帯 090-1529-8858 (夜間等) FAX 011-709-5541
-------------------	---

総合通信局への伝達事項は次のとおり。(別紙5)

- ◇ 担当者名、連絡先
- ◇ 通信機器の種類、台数
- ◇ 搬送場所、(搬送場所が離れている場合は、搬送先の担当者名、連絡先)

通信機器等に使用する小型移動電源車の要請を検討し、総合通信局に要請。

北海道総合通信局防災対策推進室	電話 011-747-6451
	携帯 090-1525-0101 (夜間等)
	FAX 011-709-2481

通信機器の搬入場所が孤立している等、通常の手段での搬送が困難の場合は、ヘリコプター等の輸送手段を保有する関係機関への派遣要請を検討する。

機関名	部署	連絡先
北海道	災害対策本部 (総務部危機対策局危機対策課)	電話 011-204-5008 FAX 011-231-4314 防災電話 防災回線ボタン-6210-9100

➤災害対策用移動通信機器受入準備

通信機器の搬入場所に職員を派遣し、搬入業者(通信機器の搬送に関して災害派遣を要請した場合は、派遣先機関)から通信機器を受領する。確認項目は次のとおり。

- ◇ 要請した通信機器・台数
- ◇ 通信機器の動作確認・使用方法
- ◇ 通信相手との試験通信(通話)

4. 通常ルート・非常ルートともに使用不可の場合の対応及び非常協事務局への支援要請

➤上位の災害対策本部もしくは非常協事務局へ支援要請

以下の機関を通じて、非常協事務局に通信確保に係る支援を要請する。

機関名	部署	連絡先
中富良野町役場	総務課	電話 0167-44-2122 使送 8 km



上川総合振興局災害対策本部		電話 0166-46-5918 FAX 0166-46-5204
北海道災害対策本部		電話 011-204-5008 FAX 011-231-4314 防災電話 9-6210-9100

北海道地方非常通信協議会事務局 (北海道総合通信局無線通信部陸上課)	電話 011-709-2311 (内線 4651) 携帯 090-1529-8858 (夜間等) FAX 011-709-5541 メール do-hijyo@soumu.go.jp
---------------------------------------	--

5. その他(非常電源用燃料枯渇、停電、設備被災等)

- 燃料確保、電力会社への停電復旧要請、設備会社への修復依頼等、**通信手段の維持活動を実施**

種別	業者名	連絡先	所在地
非常用発電機 用燃料	亀屋齊藤商店	0167-22-3501	富良野市日の出町6-2
電力(停電時)	北海道電力 富良野ネットワ ークセンター	0167-22-4131	富良野市栄町20-1
電話	NTT 東日本 旭川支店	0166-29-4041	旭川市 10 条通 10 丁目

- 維持活動が困難の場合、上位の災害対策本部もしくは非常協事務局へ支援を要請

機関名	連絡先
上川総合振興局災害対策本部	電話 0166-46-5918 FAX 0166-46-5204 防災電話 防災回線ボタン-6550-9100 衛星電話 080-2863-6920
北海道災害対策本部	電話 011-204-5008 FAX 011-231-4314 防災電話 防災回線ボタン-6210-9100
北海道地方非常通信協議会事務局 (北海道総合通信局無線通信部陸上課)	電話 011-709-2311(内線 4651) 携帯 090-1529-8858(夜間等) FAX 011-709-5541 メール do-hijyo@soumu.go.jp

6. 災害時における**住民への情報伝達と情報収集**(富良野市防災行政無線)

- 防災行政無線(移動系)

防災行政無線(移動系)で、職員による被災発生状況等の情報収集を行い、災害対策本部への状況報告や広報車による住民への避難・誘導を図る。

➤ 防災行政無線施設の動作確認・維持・管理

平常時に防災行政無線移動系による職員間の行政連絡通信で動作を確認する。
また専門保守業者による定期点検を実施し、設備の維持管理を行う。

通信機器の維持管理に係る問題がある場合、次の関係業者等と連絡し、改善を図る

業者名	連絡先	所在地
パナソニック システムソリューションズ ジャパン(株)	平日 011-853-5000 夜間・休日 011-853-6910	札幌市豊平区月寒中央 通 11-7-40

非常通信対応マニュアル(簡易版)

(1) 通信機器の動作確認

1	北海道総合行政情報ネットワーク (IP 電話・FAX)
---	-----------------------------

(2) 通信機器の維持管理

1	北海道総合行政情報ネットワーク装置 表示状態確認
2	非常用発電機 保管状態 (燃料は北海道の定期点検で確認する)

(3) 維持管理業者の連絡先

種別	業者名	連絡先	所在地
北海道総合行政情報ネットワーク	上川総合振興局へ依頼	0166-46-5918	旭川市永山6条19丁目
電力(停電時)	北海道電力富良野ネットワークセンター	0167-22-4131	富良野市栄町20-1
電話	NTT東日本旭川支店	0166-29-4041	旭川市10条通10丁目

(4) 非常通信ルート・関係機関連絡先

優先順位	非常ルート	関係機関
通常	北海道総合行政情報(地上)	北海道
1	北海道総合行政情報(衛星)	北海道
2	消防	富良野消防署
3	警察	北海道警察富良野警察署

優先順位	機関名	連絡先
2 消防	富良野消防署	電話 0167-23-5119 FAX 0167-23-1559
3 警察	北海道旭川方面富良野警察署	電話 0167-22-0110
(参考)	機関名	連絡先
通常	上川総合振興局災害対策本部	電話 0166-46-5918 FAX 0166-46-5201 防災電話 防災回線ボタン-6550-9100 衛星電話 080-2863-6920
通常2	北海道災害対策本部	電話 011-204-5008 FAX 011-231-4314 防災電話 防災回線ボタン-6210-9100

(5) 災害対策用移動通信機器貸出の要請・輸送手段の検討

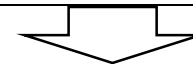
確保したい通信	通信手段	通信機器
上川総合振興局、北海道災害対策本部との通信 (北海道総合通信局との通信)	衛星携帯電話 (屋外利用)	ワイドスターII (据置)
		イリジウム (ハンディ)
		アイサットフォン・プロ (ハンディ)
		BGAN<ビーキャン> (据置)

(要請先)

北海道総合通信局 無線通信部 陸上課	電話 011-709-2311 携帯 090-1529-8858 (夜間等) FAX 011-709-5541 メール do-hi-jo@soumu.go.jp
--------------------	---

(6) 通常ルート・非常ルートともに使用不可の場合の連絡先

機関名	部署	連絡先
中富良野町役場	総務課	電話 0167-44-2122 使送 8 km



上川総合振興局災害対策本部	電話 0166-46-5918 FAX 0166-46-5204 防災電話 防災回線ボタン-6550-9100 衛星電話 080-2863-6920
北海道災害対策本部	電話 011-204-5008 FAX 011-231-4314 防災電話 防災回線ボタン-6210-9100
北海道地方非常通信協議会事務局 (北海道総合通信局無線通信部陸上課)	電話 011-709-2311 (内線 4651) 携帯 090-1529-8858 (夜間等) FAX 011-709-5541 メール do-hi-jo@soumu.go.jp

(7) 燃料確保、電力会社への停電復旧要請、設備会社への修復依頼

種別	業者名	連絡先	所在地
非常用発電機用燃料	亀谷斉藤商店	0167-22-3501	富良野市日の出町6-2
電力(停電時)	北海道電力 富良野ネットワークセンター	0167-22-4131	富良野市栄町20-1
電話	NTT東日本 旭川支店	0166-29-4041	旭川市10条通10丁目

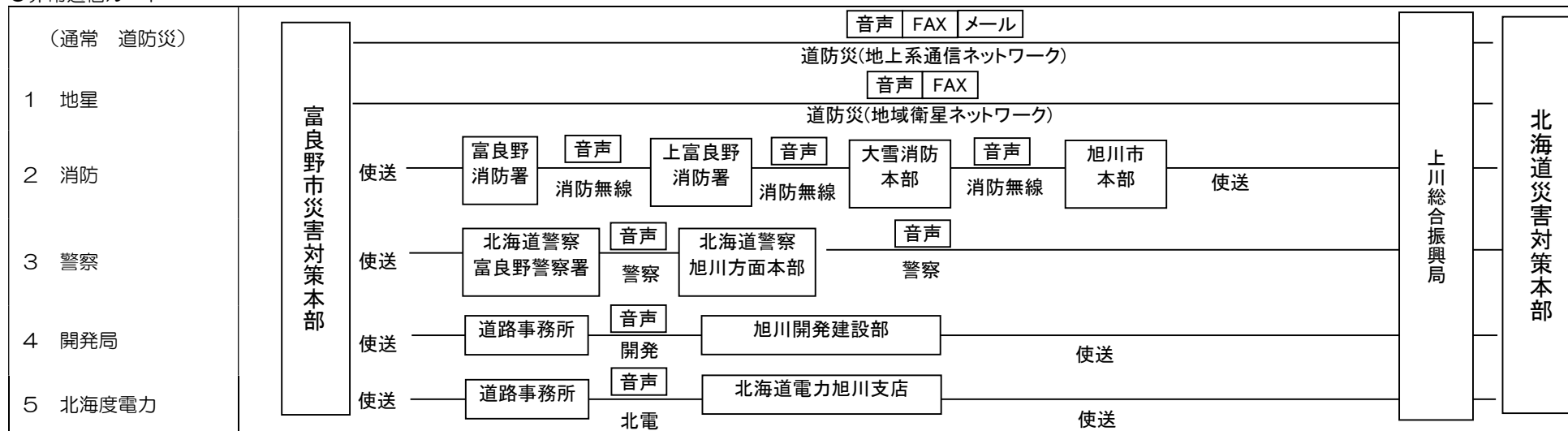
(9) 富良野市 防災行政無線 維持管理業者の連絡先

種別	業者名	連絡先	所在地
防災行政無線 (移動系)	パナソニック システムリ	011-853-5000	札幌市豊平区月寒中央通11-7-40
	リュウシヨウズ ジャパン	011-853-6910	

(8) 維持活動が困難の場合、上位の災害対策本部もしくは非常協事務局へ支援を要請

機関名	連絡先
北海道災害対策本部	電話 011-204-5008 FAX 011-231-4314 防災電話 防災回線ボタン-6210-9100
北海道地方非常通信協議会事務局 (北海道総合通信局無線通信部陸上課)	電話 011-709-2311 (内線4651) 携帯 090-1529-8858 (夜間等) FAX 011-709-5541 メール do-hi jyo@soumu. go. jp

●非常通信ルート



第2章 平常時の維持管理・訓練に係る方針(項目のみ)

1. 富良野市の方針

- 参集基準の設定
- 職員呼び出し体制の構築(電話連絡網・メール配信システム)・更新
- 通信機器維持管理マニュアル整備
- 通信機器・局舎維持管理業者との連絡体制構築・更新
- 電力会社との協定締結、連絡体制構築・更新
- 非常電源用燃料等消耗品関係業者との協定締結、連絡体制構築・更新
- 非常ルート関係機関との連絡体制構築・更新
- 非常ルートを使用する場合の優先順位の設定、拠点間通信・連絡手段の確認
- 災害対策用移動通信機器の輸送体制構築

2. 訓練

- 職員参集訓練
- 通常ルートの稼働状況把握に係る訓練
- 通常ルートやいくつかの非常ルートが使用できない想定シナリオの下での非常通信訓練
- 災害対策用移動通信機器の搬入・運用を組み入れた非常通信訓練
- アマチュア無線・漁業無線等の通信手段の運用者の協力による緊急ルートを想定した非常通信訓練
- 非常電源用燃料等消耗品確保に係る訓練

宿直室、警備室等の
夜間・閉庁日対応を
行う場所に掲示

防災担当呼び出しリスト

管内で

「震度4以上が発生」もしくは「大規模停電が発生」

呼び出し順位	氏名	部署名	電話番号
1	総務課長	総務部総務課	090-1527-2622
2	総務部長	総務部	090-6990-1340
3	総務係防災担当	総務部総務課	090-1527-3556

※ 適時追加する

通信機器チェックリスト

番号	機器	✓欄
1	北海道総合行政情報ネットワーク (IP 電話・FAX)	

維持管理チェックリスト

番号	機器	✓欄
1	北海道総合行政情報ネットワーク装置 状態表示確認	
2	非常用発電機 保管状態	

総務省 災害対策用移動通信機器（衛星携帯電話）

種類	名称	写真	仕様	特徴
衛星携帯電話	ワイドスターII (据置)		【サイズ】 縦約 196mm×横約 180mm× 厚さ約 39mm 【重さ】 1.3kg 【バッテリー】 連続通話時間 2.2 時間 連続待受時間 26 時間	<ul style="list-style-type: none"> ● 南方の空が開けている屋外もしくは窓際（電磁波防止ガラスは不可）に設置して利用可能 ● 国内携帯電話と同様の電話番号 ● http://www.docomo.biz/html/service/widestar/
	イリジウム (ハンディ)		【サイズ】 55mm (幅) x 143mm (高さ) x 30 mm (奥行)/アンテナ収納時 【重さ】 266g 【バッテリー】 連続通話時間 4 時間 連続待受時間 30 時間	<ul style="list-style-type: none"> ● 頭上が開けている屋外で利用可能 ● 外国の電話番号 ● http://www.kddi.com/business/iridium/service/index.html
	アイサットフォン ・プロ (ハンディ)		【サイズ】 170mm×54mm×39mm 【重さ】 279g (バッテリー込み) 【バッテリー】 連続通話時間 8 時間 連続待受時間 100 時間	<ul style="list-style-type: none"> ● 平常時（訓練等）には利用制限エリア有 ● 南方の空が開けている屋外で利用可能 ● 外国の電話番号 ● http://www.docomo.biz/html/service/isatphonepro/
	BGAN <ビーガン> (据置)		【サイズ】 297×399×51mm 【重さ】 3.2kg 【バッテリー】 連続通話時間 2.5 時間 連続待受時間 36 時間	<ul style="list-style-type: none"> ● 南方の空が開けている屋外もしくは窓際に設置して利用可能 ● 外国の電話番号 ● http://www.kddi.com/business/inmarsat/bgan/index.html

総務省 災害対策用移動通信機器 (MCA 端末・簡易無線機)

種類	名称	写真	仕様	特徴
MCA 端末	EK-6170 (ハンディ)		【サイズ】 約 58(W)mm×約 35(D)mm× 約 149(H)mm *アンテナを除く 【重さ】 360g 【連続運用時間】 約 18 時間 <送信 1 : 受信 1 : 待受 18 の割合での使用例>	<ul style="list-style-type: none"> ● 屋内でも使用可能 ● MCA エリア内であれば、離れた場所同志の MCA 端末間で通話可能 ● 携帯電話と異なるシステムなので、携帯電話基地局が故障・輻輳時も利用可能
	FM807F02 (ポータブル)		【サイズ】 約 200mm×約 128mm× 約 220mm *突起部を除く 【重さ】 3kg 【連続運用時間】 約 11 時間 <送信 1 : 受信 1 : 待受 18 の割合での使用例>	<ul style="list-style-type: none"> ● 屋内でも使用可能 ● 防滴のリュック/ショルダー型 ● MCA エリア内であれば、離れた場所同志の MCA 端末間で通話可能 ● 携帯電話と異なるシステムなので、携帯電話基地局が故障・輻輳時も利用可能
簡易無線機	IC-D50 (ハンディ)		【サイズ】 56mm×98.2mm×33mm (アンテナ装着時) 【重さ】 273g 【連続運用時間】 最大 11 時間 <送信5 : 受信5 : 待受 90 の割合での使用例>	<ul style="list-style-type: none"> ● 簡易無線機同士が直接送受信するので、輻輳が少ない ● 途中で壁など遮るものがなければ、2~3km 程度、壁などがあっても数百 m 程度の距離で通信可能
	TCP-D201 (ハンディ)		【サイズ】 56mm×103.8mm×32.2 mm 【重さ】 277g 【連続運用時間】 最大 7 時間 <送信5 : 受信5 : 待受 90 の割合での使用例>	<ul style="list-style-type: none"> ● 簡易無線機同士が直接送受信するので、輻輳が少ない ● 途中で壁など遮るものがなければ、2~3km 程度、壁などがあっても数百 m 程度の距離で通信可能

災害対策用移動通信機器の貸出要請（速報）

1. 要請元	
機関名	
担当者所属	
担当者氏名	
電話	
FAX	
電子メール	
2. 要請内容	
衛星携帯電話（据置）	台
衛星携帯電話（ハンディ）	台
MCA 端末（ハンディ）	台
MCA 端末（ポータブル）	台
簡易無線機（ハンディ）	台
使用する場所（予定）	
3. 要請の理由	
（被災した通信機器の状況、要請する機種と台数の理由など）	
4. 到着希望時間	
（「〇〇時頃」、「至急」など）	
5. 総合通信局 担当者	
所属	北海道総合通信局 陸上課
担当者氏名	

※FAX で要請できない場合は、電話等による口頭連絡でも可。